タウンスクランブル ● 街の話題・ニュースあれこれ

Town Scramble

明日への希望を音楽で届けたい 安心安全のコンサートを模索 D

TSUKEMEN（ツケメン）リーダー TAIRIK（タイリク）さん

ヴァイオリン二本とピアノの3人のユニット、TSUKEMEN。2013年から毎年ツアーの初日公演を軽井沢大賀ホールで行ってきた。昨年は軽井沢少年少女合唱団との共演も果たしている。例年春に軽井沢公演を行っているが、今年は8月29日に開催。急遽、新型コロナウイルス感染拡大防止策として、演出内容や定員、公演回数を変更した。長野県出身のメンバー・TAIRIKさんが、家族との思い出も多い軽井沢での公演に向けて、意気込みを語った。

◆

「世界が混乱し、辛い思いをしている昨今。改めて、”いまTSUKEMENに出来る事とは？今だからこそ発信できる音とは何だろう？“という問いを見つめ直し、ツアー名を『つなぐおと』と掲げました。僕たちもお客様も、今まで以上に特別な想いを感じる本番になると確信しています。

いつも温かく迎えてくださる軽井沢の皆様に、凝縮した音楽体験をして頂ける『時短クラシック』をお届けします。今回で9回目（予定）となる軽井沢公演ですが、正直なところ日々状況が変わるため、開催是非の判断も同時に思案しているところです。毎年開催できることに感謝をしつつ、お客様のための安心安全を大前提として、どのような形がベストであるかを見極めながら、準備を進めたいと思います」

新型コロナウイルス感染拡大防止に伴い、定員を大幅に減らして1日2回公演を行う。入場時のチケット半券回収や握手会を廃止し、防止策を取りながら公演の準備を進めている。

TAIRIK／ヴァイオリン、ヴィオラ
1984年長野県出身。4歳からヴァイオリンを始める。2010年に桐朋学園大学音楽学部大学院修了。

「TSUKEMEN CONCERT つなぐおと with JITAN CLASSIC」
8/29（土）13:00～、17:00～、軽井沢大賀ホール／全席指定 5,500円　問合せ：TEL03-6327-3710（チケットポート）

大賀ホール初の無観客生配信で 新しい表現の場を模索

新型コロナウイルスの影響で、コンサートや公演の中止・延期が相次いでいる中、新しい表現の場を探そうと、無観客のライブ配信による生演奏とダンスのコラボ公演「The Stage Gathering」が大賀ホールで行われる。企画しているのは町内でバレエ指導を行っている早川真紀さん。軽井沢出身のバレエダンサー川野芽衣さんがダンスプロデュースを務める。川野さんはロシア・モスクワを拠点に活躍していたが、コロナウイルスの影響で公演が無くなり、3月下旬から軽井沢に戻っていた。今回の公演では、コロナで表現の場を失ったダンサーや音楽家ら計24組がボランティアで出演し、その様子は当日Youtubeで生配信される。「プロを目指し海外で就職先を探していた若手たちも出演します。みんなの表現を多くの人に見てほしい」と川野さん。音楽は地元の演奏家を中心に林小百合さんがプロデュースする。大賀ホールでは初めての無観客ライブ配信公演となる。

The Stage Gathering
8/23（日）15:00～17:00 無料配信
Youtubeで「軽井沢バレエアルテ」を検索すると映像が見られる。当日は舞台裏をインスタライブ配信する。＊会場内、一般入場不可。問合せ：TEL090-1203-1706（軽井沢バレエアルテ）

高原文庫で立原道造の企画展 初公開の貴重な資料も

建築家で詩人の立原道造に関する企画展が、軽井沢高原文庫で10月27日まで開かれている。立原道造記念館(2011年閉館)の支援団体、立原道造記念会と同会会長の宮本則子さんから寄贈をうけた資料約1000点の中から、約250を展示している。詩集「暁と夕の詩」の特装本や、堀辰雄や室生犀星ら約20人が記帳した立原道造一周忌の寄せ書きなど、初めて一般公開される資料など、貴重なものが多い。同文庫副館長の大藤敏行さんは「これだけまとまった資料を寄贈していただくことはめったにない。色々な人に見てもらいながら、資料を守っていきたい」と話している。

9:00～17:00
入館料大人800円。
TEL0267-45-1175　E

～お店の履歴書～

1杯の珈琲が紡ぐ時 茜屋珈琲店

茜屋珈琲店が軽井沢旧道店を開いてから、今年で50周年を迎えた。創業者である先代の船越敬四郎夫妻は昭和41年に神戸で創業。当時全国で唯一炭火焙煎をしていた萩原珈琲の豆を使うなど、こだわりとアイディアで人気店となる。

大倉陶園社長の勧めで昭和45年、軽井沢に夏季営業店を出店するが、当初は客足が伸びず。閑散とした店内で船越夫妻が囲碁を打っていると、入ってきた老人夫妻が珈琲を美味しいと喜んだ。それが哲学者の谷川徹三氏だったという。当時は「1杯9,900円の珈琲」という話題づくりもあり、軽井沢店の名も広まった。そして船越夫妻は軽井沢に移り住み通年営業を開始し、駅前にも店を開いた。谷川氏が知人を連れ来店することも多く、自宅である二階が著名人のサロンのようになったという。また、ジョン・レノン家族が来店した際に一度は入店を断るも、その後何度も足を運んだというのは有名な話だ。

店主の大谷陵一さん（左）と奥様の幸子（ゆきこ）さん（右）が、菅谷さん（中央）らと笑顔で来店客を迎える。

現在旧道店を継いでいる大谷陵一さんは、昭和47年に神戸で勤務を始めた。軽井沢店が中心になると、大谷さんも軽井沢へ移住。5年前に継いだ後も、メニューを変えずに店を守っている。来店する客のイメージでカップを選ぶスタイルも当時のまま。長年通う人や、ふと思い出し何十年ぶりに訪れる人もあり、嬉しいと話す大谷さん。「原点を忘れずに『今度は誰かを連れてこよう』と思っていただくこと。それが先代の思いだったのか、と考える時があります。次の世代になっても、この思いが続いて欲しいですね」

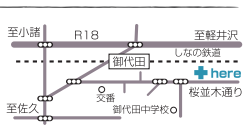
茜屋珈琲店　旧道店
軽井沢町軽井沢666
TEL0267-42-4367　F

「ちょっと買い物するだけ」
「エアコン付けているから大丈夫」
そう思っていませんか？

夏、ワンちゃんが少しの時間でも車中に取り残されていると、
熱中症になる危険があります。
停車中はエアコンを付けていても涼しくなりません。

一緒に買い物できないときは、エアコンの効いた涼しいお家でゆっくりさせてあげましょう。

あさま動物病院
TEL 0267(32)6454
http://www.asama-animal.jp
平日 9:00～11:30/17:00～18:30
水・土曜・祝日 9:00～11:30 日曜定休



ベルリネッタ軽井沢で お気に入りを見つけるひと時

ベルリネッタがプロデュースする一軒家カフェ。CAFE Bスペシャルランチセットのテイクアウトで人気のきのこのポタージュも味わえます！

CAFE B（外観＆テラス）

TAKE OUT はじめました

お土産探しにもおすすめのインテリアショップ
ANTIQUES
ベルリネッタ軽井沢
〒389-0111 軽井沢町長倉774-1(塩沢通り)
TEL.0267-41-0831 berlinetta-k.com
10:00 - 18:00［営業期間］4月～11月(水曜定休)

CAFE B
〒389-0111 軽井沢町長倉737-2(ホテルベルリネッタ軽井沢前)
TEL.0267-48-6408 cafeb-k.com
7:00 - 13:30(L.O.) 水曜定休（変動あり、お問い合せください）

別荘クリーニングは
ダスキンエヌシーエス
におまかせ下さい

スポット清掃
カビ臭 オゾンの力で脱臭・除菌！

手に負えない汚れも
おまかせ下さい
- 大理石のつや出し
- 高所ガラス清掃
- キッチンの油汚れ
- エクステリア、ベランダ等
- お風呂のカビ取り、カビ防止
- トイレの水アカ取り、汚れ防止

ご相談 お見積 無料

ダスキン エヌシーエス
お問い合わせは 0120-125-374
〒384-0044 小諸市西原339-14
ダスキンエヌシーエス 検索